平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名　日本電計株式会社　　上場取引所　大
コード番号　9908　URL　http://www.n-denkei.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 武蔵　信義
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務　(氏名) 佐藤　信介　TEL 03-3251-5731

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	15,125	10.2	349	20.7	358	22.3	218	△32.8
24年3月期第1四半期	13,727	14.6	289	21.7	293	47.5	324	103.3

(注) 包括利益　25年3月期第1四半期　258百万円　(△20.2%)　24年3月期第1四半期　323百万円　(349.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	27.79	―
24年3月期第1四半期	41.33	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	35,459	7,854	22.0
24年3月期	37,088	7,757	20.8

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　7,792百万円　24年3月期　7,705百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	7.00	―	20.00	27.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		10.00	―	20.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,500	3.3	600	△15.5	550	△13.4	350	△50.9	44.59
通期	70,000	3.0	1,500	△11.2	1,400	△16.9	1,000	△28.3	127.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	7,879,005 株	24年3月期	7,879,005 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	29,824 株	24年3月期	29,814 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	7,849,183 株	24年3月期1Q	7,849,389 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・ 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・ 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・ 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・ 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項・・・・・・・・・・・・・ 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・ 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・ 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・ 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要・・・・・・・・・・・・ 3
４．四半期連結財務諸表 ・・・・・・・・・・・・・・・ 4
(1) 四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・ 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・ 6
(3) 継続企業の前提に関する注記 ・・・・・・・・・・・・・・・ 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・ 8
５．補足情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
受注の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災による影響からは徐々に回復基調にありますが、依然として、欧州債務危機により円高が長期化する兆しがあり、国内製造業の空洞化や景気の減速が懸念される不透明な状況で推移いたしました。

一方、当社グループが属する電子計測器、電源機器、環境試験機器等の業界におきましては、国内では、環境・エネルギー関連市場は比較的堅調で、引き続き電力不足に対応した太陽光発電、ＬＥＤや蓄電装置等の分野で、積極的な研究開発が進められております。主要ユーザーである電機業界は、半導体分野での低迷が見られるものの、自動車業界では、ハイブリッド自動車や電気自動車の研究開発等での設備投資が積極化する傾向となっております。

このような状況のもと、当社グループは、国内・海外の幅広い営業拠点網を活用して、環境・エネルギー関連市場および自動車業界を中心に積極的なソリューション営業活動を展開いたしました。東アジアでは、欧州債務危機の影響により景気にやや陰りが見られるものの、海外子会社の業績が概ね順調に推移いたしました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は15,125百万円（前年同四半期比10.2%増）となりました。損益面では、粗利益率の改善に加え、引き続き取り組んでおります経費削減効果により、営業利益は349百万円（前年同四半期は289百万円）となりました。経常利益は358百万円（前年同四半期は293百万円)となりました。

四半期純利益は、税金負担分を差し引いて、218百万円（前年同四半期は324百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（総資産）

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,629百万円減少し、35,459百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,571百万円減少し、32,589百万円となりました。受取手形及び売掛金が1,748百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて57百万円減少し、2,869百万円となりました。投資有価証券が時価評価等により46百万円、のれん等の償却により無形固定資産が8百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2,239百万円減少し、24,870百万円となりました。支払手形及び買掛金が2,159百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて512百万円増加し、2,733百万円となりました。長期借入金が512百万円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて96百万円増加し、7,854百万円となりました。配当金の支払いにより156百万円減少しましたが、四半期純利益218百万円を計上したことにより利益剰余金が61百万円、その他の包括利益累計額合計が25百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の予想につきましては、本資料の公表時点において、平成24年５月14日に「平成24年３月期決算短信」にて公表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目を考慮して税金費用を算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第１四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,941,593	3,322,411
受取手形及び売掛金	27,551,482	25,803,374
商品及び製品	1,596,816	2,247,924
仕掛品	18,457	17,970
原材料及び貯蔵品	43,277	50,105
繰延税金資産	230,430	231,702
未収消費税等	―	126,768
その他	797,190	813,374
貸倒引当金	△17,603	△23,788
流動資産合計	34,161,645	32,589,843
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	788,702	798,323
減価償却累計額	△367,064	△374,660
建物及び構築物（純額）	421,638	423,662
車両運搬具	104,605	110,826
減価償却累計額	△61,529	△68,467
車両運搬具（純額）	43,075	42,359
工具、器具及び備品	690,780	717,993
減価償却累計額	△525,674	△548,097
工具、器具及び備品（純額）	165,106	169,895
土地	999,513	999,513
リース資産	12,096	12,096
減価償却累計額	△3,987	△4,513
リース資産（純額）	8,109	7,582
有形固定資産合計	1,637,444	1,643,014
無形固定資産		
のれん	8,818	4,409
その他	74,642	70,592
無形固定資産合計	83,460	75,001
投資その他の資産		
投資有価証券	586,018	539,252
長期貸付金	55,805	51,319
繰延税金資産	14,247	14,810
その他	674,658	669,635
貸倒引当金	△109,570	△108,866
投資損失引当金	△14,980	△14,980
投資その他の資産合計	1,206,178	1,151,171
固定資産合計	2,927,083	2,869,187
資産合計	37,088,729	35,459,030

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,498,574	11,338,871
短期借入金	12,267,940	12,607,740
リース債務	2,352	2,206
未払法人税等	472,785	206,053
未払消費税等	35,213	―
その他	833,294	715,940
流動負債合計	27,110,159	24,870,812
固定負債		
長期借入金	2,189,105	2,701,820
リース債務	7,395	6,957
その他	24,621	25,079
固定負債合計	2,221,121	2,733,857
負債合計	29,331,281	27,604,669
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,159,170	1,159,170
資本剰余金	1,333,000	1,333,000
利益剰余金	5,492,678	5,553,841
自己株式	△26,710	△26,717
株主資本合計	7,958,138	8,019,294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△40,635	△93,326
為替換算調整勘定	△211,850	△133,659
その他の包括利益累計額合計	△252,486	△226,985
少数株主持分	51,796	62,052
純資産合計	7,757,448	7,854,361
負債純資産合計	37,088,729	35,459,030

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日)
売上高	13,727,436	15,125,168
売上原価	12,190,900	13,395,746
売上総利益	1,536,535	1,729,422
販売費及び一般管理費	1,246,710	1,379,510
営業利益	289,825	349,912
営業外収益		
受取利息及び配当金	18,291	7,327
仕入割引	20,826	21,248
受取手数料	―	25,358
受取地代家賃	271	311
貸倒引当金戻入額	1,731	―
その他	9,641	6,851
営業外収益合計	50,763	61,097
営業外費用		
支払利息	37,269	33,535
為替差損	10,271	19,189
その他	18	―
営業外費用合計	47,559	52,724
経常利益	293,029	358,285
特別利益		
固定資産売却益	507	―
投資有価証券償還益	54,891	―
特別利益合計	55,398	―
特別損失		
固定資産除却損	4	1,631
特別損失合計	4	1,631
税金等調整前四半期純利益	348,423	356,654
法人税等	16,294	127,431
少数株主損益調整前四半期純利益	332,129	229,223
少数株主利益	7,712	11,076
四半期純利益	324,416	218,146

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	332,129	229,223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35,394	△52,690
為替換算調整勘定	26,444	81,515
その他の包括利益合計	△8,949	28,824
四半期包括利益	323,180	258,047
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	315,062	243,647
少数株主に係る四半期包括利益	8,117	14,400

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

該当事項はありません。

５．補足情報

受注の状況

	連　結		
	売上高	受注高	確定受注残高
25年３月期第１四半期(千円)	15,125,168	17,281,704	9,032,411
24年３月期第１四半期(千円)	13,727,436	15,518,204	9,505,662
増減額(千円)	1,397,732	1,763,500	△473,251
増減率（%）	10.2	11.4	△5.0
24年３月期(千円)	67,973,891	67,134,872	6,875,875

※平成24年６月末現在、上記の確定受注残高とは別に、推定金額316,566千円の価格未確定受注残高があり、確定受注残高9,032,411千円との合計は、9,348,977千円となります。また、前期の第１四半期では、この価格未確定受注残高は、329,298千円であり、確定受注残高9,505,662千円との合計は、9,834,961千円でしたので、対前年同期比で485,983千円減少しております。

（注）価格未確定受注残高とは、単なる引合い材料ではなく、受注自体は決定しているが、価格が未だ最終確定していない受注のことです。この価格未確定受注残高は、価格確定時点で確定受注残高に組み入れられます。